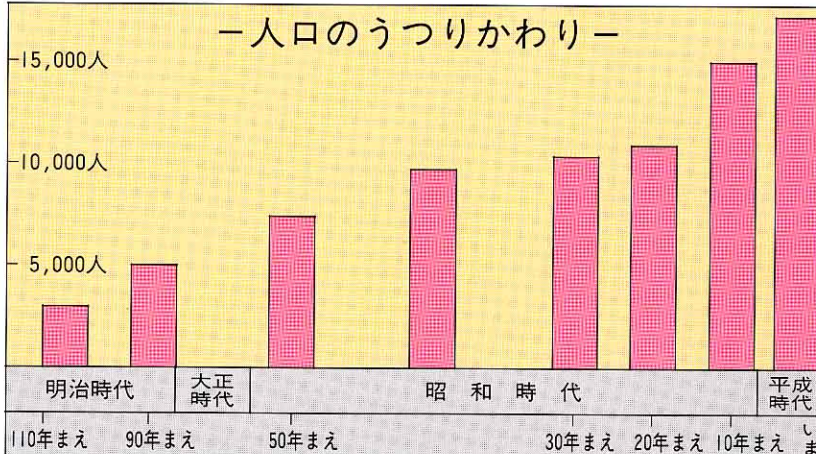


3 お父さん・お母さんが、子どものころ

昭和30年ごろ、定期バスが通るようになり、^{ていき}村の人々の生活が、たいへん楽になってきました。



人口がどんどんふえて
いるわ。



昭和29年白河
地方でもテレビ
が見られる
ようになった
んだ。
でも、20万円
から30万円も
して、とても
高くて買えな
かったんだつ
て。

- ・東北新幹線が通った。
- ・那須甲子有料道路ができた。
- ・東北縦貫自動車道ができた。
- ・国道4号線がほそ道路になった。
- ・白河く上野間鉄道がふく線になった。
- ・白河く上野間鉄道が電化された。
- ・東北本線いわき西郷駅ができた。
- ・小田倉く増見線が県道になった。
- ・白河く羽鳥道が県道になった。
- ・はじめて自家用車が入った。
- ・甲子温泉行きの乗合自動車走った。
- ・自転車がふつうの乗り物になった。
- ・このころ荷馬車が利用された。
- ・人力車ができた。
- ・東北本線が開通、白河駅ができた。



〔かおりさんのお父さんの話〕

わが家で自家用車を買ったのは、お父さんが小学生のときさ。それまで、白河には、バスで買い物などに行っていたんだよ。村の道路がどんどんほそくされて、車をもつ家がほとんどになってきたな。(昭和45年ごろ)